施策番号	2103
施策名	創造を続ける南部地域のまちづくり
概要	京都の新たな活力を担う地域として、多様な主体の連携の下、更なる企業集積を図るとともに、創造的な活動を支える快適で魅力ある都市環境を形成する。
担当局·部室	都市計画局・都市企画部 共管局・部室
上位政策	21 土地利用と都市機能配置
施策に関係する 主な分野別計画等	新・京都市南部創造まちづくり推進プラン らくなん進都(高度集積地区)まちづくり推進プログラム

# 施策の評価

# 1 客観指標評価

	W. 1— A					23年月	<b>き評価</b>		
	指標名	年度	年度	前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	らくなん進都への企業立地件数(件)	_	-	13	15	25	60.0%	d	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	_	-	-	-	ı	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
				客	観指標	総合評値	西	d	

**2 市民生活実感評価** \*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	TO PART IN THE PART OF THE PAR			2	3年度回	<b>答</b>		
	設問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	京都のまちの南部地域が発展してきている。	63	243	159	50	34	549	Ъ
<u> </u>	が祖がなりが用品が必然が元成してきている。	11.5%	44.3%	29.0%	9.1%	6.2%	049	D
2	-							_
3	-							_
Ľ								
4	-							_
5	-						1	_
			市民生	活実感	調査総合	合評価		b



- ■そう思う
- ■どちらかというとそう思う
- 口どちらとも言えない
- ■どちらかというとそう思わない
- 口そう思わない

#### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

С	施策の目的がそこそ	こ達成されている					
U	重み付け	☑ 客観指標	d	□ 市民の実感	b		
(重み付けの 施策の性質 客観指標を重	質として, 市民の生活等	実感に施策の効果がす	トぐには反	映されにくいものであ	るため,	年度	ı
が,経済状況悪 ・京都高速道路	に 経れの影響を受け、企業立 経外世橋区間の開通や油	る力する土地所有者奨励金地件数が伸びなかったため 中の発通再整備の完了、さら が向上したこともあり、市民な	。 、客観指標語 っには京都駅	評価はd評価となった。 とらくなん進都を直結する		年度	1

### 今後の方向性の検討

### <この施策を構成する事務事業>

		事業費の物	状況(千円)	23年度事務事業評価結果	
	事業名	22年度 決算額	23年度 予算額	における目標達成度評価	担当局
1	らくなん進都のまちづくりの推進	21,255	37,841	良い	都市計画局
2	南部開発推進事業	17,998	17,998	-	都市計画局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15 16					
17					
18					
19					
20					

<sup>\*</sup>予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

#### <今後の方向性>

・「新・京都市南部創造まちづくり推進プラン」,「らくなん進都(高度集積地区)まちづくり推進 プログラム」に基づき,更なる企業集積を促進するとともに,緑化の促進,公共交通の充実等を図 り,企業の進出意欲を高める魅力あるまちづくりを推進する。

施策	名	21	03	創造を	続ける南部地	域のまちづくり	l				
指標	名	らくな	ん進都へ	への企業	<b>集立地件数(</b> 作	<b>‡</b> )					
担	当課	都市	づくり推	進課		連絡先	2 2	2-35	0 3		
		京都を発通を中心	経信する	ものづく	り拠点としてま	まちづくりを進め 類川, 国道1号に	囲まれた	約607	7 haの地均	或。	
南部地域	<b>標の意</b> 収 域におい 生産機能	てものつ				3 算出方法 建築確認申請件 出典:事業担当	数(完了		)		
南部地場開発・4	域におい 生産機能	てものつ が集積し 数値		ことを示 数値			数(完了	検査済	)		■達成度
南部地場 開発・4	或におい 生産機能 <b>値</b> 前回 21年	てものつ が集積し 数値	ている。 <u>最新</u> 22 <sup>2</sup>	ことを示 数値	す指標	建築確認申請件 出典:事業担当	数(完了)	検査済 目標値 根 引で最も高		☑成18年	
南部地域 開発・2 4 数	或におい 生産機能 値 前回 21年 1	てもので が集積し 数値 F度	ている。 <u>最新</u> 22 <sup>2</sup>	ことを示 数値 <b>車度</b> 5	す指標 推移	建築確認申請件出典:事業担当	-数 (完了 i課調べ i課調べ 過去10年間	検査済 目標値 根 引で最も高	· 	区成18年	達成度
南部地境 開発・2 4 数	或におい 生産機能 <b>値</b> 前回 21年	てもので が集積し 数値 F度	ている。 <u>最新</u> 22 <sup>2</sup>	ことを示 数値 <b>車度</b> 5	推移 推移 2件增 中長期目標	建築確認申請件出典:事業担当	-数 (完了 i課調べ i課調べ 過去10年間	検査済 目標値 根 引で最も高	· 	<sup>文</sup> 成18年	
南部地境 開発・2 4 数	或におい 生産機能 値 前回 21年 1	てもので が集積し 数値 F度 3	ま新 22 <sup>年</sup> 1	ンとを示 数値 <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b>	推移 推移 2件增 中長期目標	建築確認申請件出典:事業担当 出典:事業担当 数値 25	-数 (完了 i課調べ i課調べ 過去10年間	検査済 目標値 根 間で最も高 に設定	· 	平成18年	
南部地域 朝発・2 4 数 数値 数値	或におい 生産機能 値 前回 21年 1	てもので が集積し 数値 F度 3	ま新 22 <sup>年</sup> 1	ンとを示 数値 <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b> <b></b>	推移 推移 2件增 中長期目標	建築確認申請件出典:事業担当 出典:事業担当 数値 25	-数 (完了 i課調べ i課調べ 過去10年間	検査済 目標値 根 間で最も高 に設定	· 		